

網走地方本部ニュース

【発行責任者】
自治労北海道
網走地方本部書記局
No.7 2013.6.15発行

7月21日は参議院議員選挙です！

第23回参議院議員選挙が7月4日公示、7月21日投票の日程で予定されています。網走地方本部ではこれまでの機関会議において「比例代表」には自治労組織内で北海道本部出身の参議院議員「あいはらくみこ」を、「北海道選挙区」には「小川勝也」を推薦決定しています。

私たちは、どんなに厳しい状況でも自治労に結集し、自治体財政の確立、地域医療の充実や社会保障制度の確立、地域公共サービスの充実をはかるため、国会の場にしっかりと声を届けるためにも、「あいはらくみこ」の再選、「小川勝也」の4選を勝ち取らなければなりません。

今号では、比例代表の候補予定者である「あいはらくみこ」のメッセージ紹介と、比例代表選挙における非拘束名簿式の説明を掲載します。

誰もがその人らしく当たり前に暮らせる平和な社会をめざして！

2013年の通常国会での安倍政権は、一見「安全運転」の様相ですが、「やはりか！」と危惧される方向性が端々から噴出しています。社会保障の基盤である年金、医療保険、介護保険等の諸制度は、共助・公助よりも「自助」が前面に押し出されています。また、地方公務員の賃金削減、大幅な公共事業の復活、戦後問題に係る村山・河野談話見直し、ひも付き補助金の復活、等々。民主党がめざした地域重視、生活者重視の改革とは真逆で、「格差を拡大する政治」を容認するわけにはいきません。

民主党としては、この間の取り組みをしっかり総括し、皆さんからいただく課題の一つひとつ前に進め、生活者の視点に立った政治、子どもの将来に希望が持てる平和な社会を実現できるよう、精一杯努力していきます。

そのためにも、今夏の参議院議員選挙に向けて、自治労の代表としてのこの議席を絶対に明け渡すわけにはいかないと決意を新たにしています。

一步一步、着実に結果を出すよう全力で頑張っています。

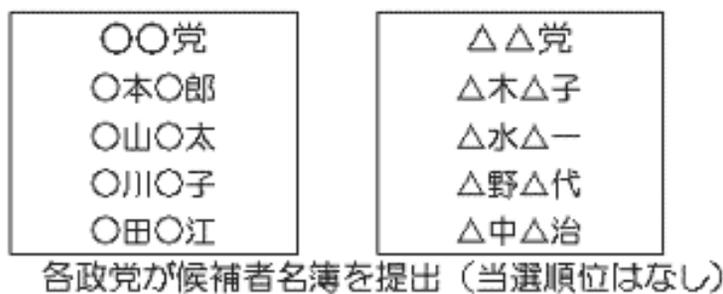


非拘束名簿式は、名簿では当選順位は決められておらず、有権者が候補者名または政党名のいずれかを記載して投票する方式であるため、有権者は当選させたい候補者を選ぶことができます。

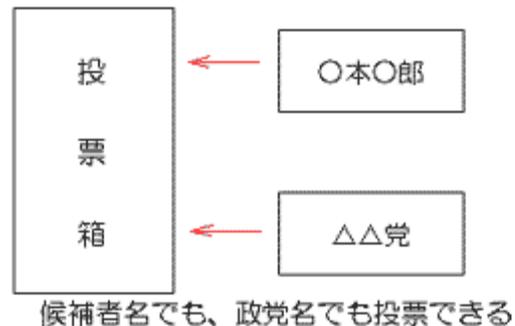
①公示日：名簿による立候補の提出（図1）一定の要件を満たす政党は、当選順位を付けないで候補者名簿を届け出ます

②投票日：投票方法（図2）有権者は投票用紙に、名簿に記載された候補者名を記載して投票します。ただし、候補者名に代えて政党名を記載して投票することができます

【図1】



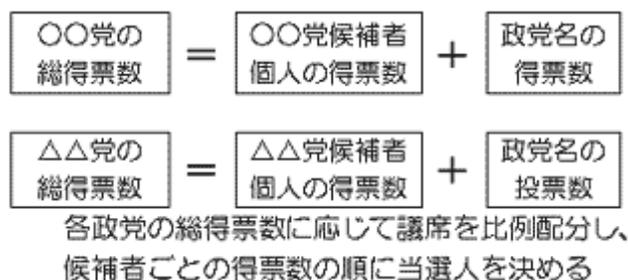
【図2】



③当選人の決め方

1. 政党の総得票数に基づいてドント方式により、各政党の当選人の数が決まります。なお、政党の総得票数は、候補者個人の得票と政党名の得票を合算したものとします。【図4】
2. 各政党に配分された当選人の数のなかで、得票数の最も多い候補者から順次当選人が決まります。【図5】
※右の【図5】は定数が5人の場合の例です。なお、今回の参議院議員比例代表選挙の定数は全国で48人です。

【図3】



【図4】



比例代表は「個人名」で投票しましょう！

個人名で投票すれば、政党にも投票したことになり、当選させたい人も選べるのです。